

令和4年度(2022年度)アイラブつくばまちづくり補助事業 第1回審査結果

No.	申請事業名	団体名	実施予定日	実施場所	事業内容	交付決定額(円)
1	季節の自然情報誌「地球らいぶ」	地球レーベル	5月～2月 月に1回	市内小中学校、市内公共施設	地域の自然情報を日常的に伝えていくことで、身近にある自然に興味を持ってもらい、郷土愛の深まりや生活の視野を広げることを目的に、季節の自然誌「地球らいぶ」の発行をし、学校・公共施設に配布する。	200,000
2	「研究学園 みんなでゴミ拾い」	研究学園グリーンネックレス タウンの会	4月～3月 月に1回(週末)	研究学園駅周辺、学園の杜公園・研究学園駅前公園周辺	おしゃべりをしながらゴミ拾いを行うことで、住民同士の交流を育むと共に、まちの良い点・悪い点を発見し、参加者が一緒に考えることで、より良いまちづくりを目指す。今までの経験を活かし、団体同士の連携を発展させ、研究学園地区の活動団体を多方向に結び付ける役目を担う。	147,000
3	運動トレーニングとバレーボール出前教室	VB出前教室実行委員会	5月～10月 月に1回	市内中学校	市内の中学校のバレーボール部を対象に、つくばユナイテッドサンガイアの協力を得ながら、個人でもできる運動への基礎トレーニングからバレーボールの基本スキル及びチーム連携プレーへの指導を各中学校への意向調査を基に、日程調整や新型コロナ対策体制を整えた上で行う。	100,000
4	エアロビック競技観戦&体験会	つくば市エアロビック普及事業実行委員会	5月7日(土)、11月下旬	つくばカピオアリーナ、洞峰公園体育館	有酸素運動であるエアロビックは採点競技であり、強豪国でもある日本のエアロビックの普及活動を目的とする。特色あるまちづくりに貢献することで、市民の健康づくりに寄与し、エアロビックの拠点となることを目指す。	78,000

令和4年度(2022年度)アイラブつくばまちづくり補助事業 第1回審査結果

No.	申請事業名	団体名	実施予定日	実施場所	事業内容	交付決定額(円)
5	県営小野崎アパートメント・サマーフェス2022	小野崎団地 ローズマリーの会	6月～3月、8月4日(木)～8日(月)	小野崎団地内、洞峰公園、市内交流センターほか	団地内のコミュニティ形成を目的とした、お祭りを継続開催することで、住民による環境美化の意味とコミュニティの重要性を広めるとともに、小野崎団地の建築遺産としての価値を地域の文化遺産として誇れるものにしていく。	100,000
6	つくばママ会	つくばママ会	毎月第3木曜日	春日交流センターほか	コロナ禍で外出の機会が減り、孤独な子育てをする方が増える中で、気軽に専門家と繋がれる場所を作ることで、孤立した子育てをなくし、産後うつ防止となり、育児の不安や悩みを解消し安心して子育てできる場を提供する。	100,000
7	オンライン歌声サロン 体験会	シニア歌声サロン「ドルチェ オンライン」	9月18日(日)、2月19日(日)	診療所施設、オンライン	シニアを中心とした世代を対象に、診療所施設からZoom発信と現地参加のハイブリッド方式で、シニア歌声サロンやおしゃべり会を開催することで、参加者同士のコミュニケーションづくりを行いながら、活動の周知やシニアのオンライン導入の機会を提供し活動の安定継続を行う。	100,000
8	笑顔市 2022	特定非営利活動法人 スマイル・ステーション	8月	つくばセンター地区	SDGsと多世代交流をテーマとし、つくばセンター地区において地域で活動する団体、企業、行政などを巻き込みながら、自由な討論会、工作などの子供遊びやステージ等の笑顔市を開催する。	150,000
9	フィンランド式産後おはなし会	産後TOMOサポ・ゆーみんのヨガ	毎月第3土曜日	市内児童クラブ、オンライン	産前産後の家族を対象に、Zoomを活用し、産前後の孤立やうつを防ぐための専門家を交えた対話を行う。また、男女ともに、地域、職場、社会全体で子育てを支えられるように、フィンランドの子育て支援「ネウボラ」を参考に、出産後の人生をマネジメントしてチーム育児ができる仕組み作りを行う。	150,000
10	HAM2022:わたしより大きなりんかくがみえる	HAM2022 実行委員会	4月～10月	ペDESTリアンデッキ、市内公園ほか	つくばに暮らす方々と共につくばの都市計画的特徴である7kmの遊歩道を利用し、レクチャーイベントや街歩きをする。様々なイベント活動や周知を進めたうえで、現代美術作家によるパフォーマンスイベントを実施し、公共空間の新たな可能性を発見する。	150,000
11	みんなでつくろう！健康なまち、音楽が聞こえるまち！	テクノパーク桜まちづくりを考える会	6月～11月	テクノパーク桜地区	健康なまち、音楽が聞こえるまちとしてテクノパーク桜の活性化を目的とし、自治会とも連携を取りながら、健康増進を図るため定期的にウォーキングイベントや、店舗を借りての音楽会を開催する。	138,000

令和4年度(2022年度)アイラブつくばまちづくり補助事業 第1回審査結果

No.	申請事業名	団体名	実施予定日	実施場所	事業内容	交付決定額(円)
12	子どものためのコミュニケーションワークショップ	つくば子ども劇場	4月24日(日)、 6月12日(日)、 9月25日(日)	つくばカピオ、市内交流センター	コロナ禍でコミュニケーションが希薄化し、心の動きも少なくなっている中で、身体的、音楽、造形と表現の3種類のプログラムにて、コミュニケーションをテーマにしたワークショップを開催し、子どもたちに他者と交わる交流の楽しさ、自分を表現する開放感、仲間と感覚を共有する喜びを感じてもらおう。	150,000
13	心豊かな青少年育成公演会(地球のステージ)	地球のステージ応援団つくば	12月中旬	つくば市ふれあいプラザ	ライブ音楽と大画面の映像、スライドと語りを組み合わせた新しいタイプのコンサートステージを実施し、「生きる希望と夢」の架け橋とし、人々の国際理解や青少年の健全育成に寄与する。	100,000
14	市民手作り天文台 開設プロジェクト	街ネタものづくり教室	5月～3月	小田小交流プラザ	市民が誰でも天体観測ができる天文台を市民の手作りで開設し、多世代が自発的なまちづくりの面白さと生きがいを見出すことを目指す。今年度は小学生から高校生の親子を対象に天文台作成に向けて大型自作望遠鏡によるデモ観測会を行い、学びを共有する。	150,000
15	金田台の緑地(歴史緑空間)を活用するイベント	NPO法人 金田台の生態系を守る会	5月14日(土)、秋	つくば市さくらの森地内	子供たちを対象に、金田台の「歴史緑空間」を活用し、植物や昆虫などの専門家を招いた観察会やウォーキングイベントを実施するとともに、パンフレットを配布し「歴史緑空間」の将来の活用の可能性を模索していく。	80,000
16	つくばクエスト	つくばクエスト実行委員会	9月、3月	つくば市北条地内	つくば市の、周辺市街地の人口減少という背景及び、日本の若者の無力感という課題から、「大学生を街の主人公に」をコンセプトに、参加者・運営それぞれに役割を割り振られる街歩きを行うことで、周辺地区で躍動する若者、関係人口の増加、当事者意識の増加につなげる。	100,000
17	第12回つくばリサイタルシリーズ	つくばリサイタルシリーズ実行委員会	1月21日(土)	つくばカピオ	プロ演奏家によるクラシックコンサートを企画・実施する。生演奏のクラシック音楽に触れる機会を通じて、市民や学生に芸術文化に対して興味を持たせることで、地域の芸術活動を促進するとともに、社会貢献事業を積極的・自発的に行う人材を育成するきっかけとする。	100,000
18	不登校・多様な学び つながる'縁'日	不登校・多様な学びネットワーク茨城つくばエリア	10月15日(土)	桜総合体育館	つくば市における不登校児童生徒のため、民間支援団体による合同相談会、児童生徒による企画、不登校に関する講演会を実施し、不登校児童生徒やその保護者が、支援情報や相談機会を得ることでやりたいことを実現し、社会とつながることに寄与する。	200,000

令和4年度(2022年度)アイラブつくばまちづくり補助事業 第1回審査結果

No.	申請事業名	団体名	実施予定日	実施場所	事業内容	交付決定額(円)
19	ヘンゼルとグレーテルの音楽劇～ぼくのわたしのお菓子の家をつくろう～	創作逢そうさくあい	8月23日(火)、 8月25日(木)	ノバホール	地域交流を深めながら、子どもたちの様々な特性や可能性を見つけることを目的とし、ヘンゼルとグレーテルの音楽劇をもとに、音楽や朗読を聞き工作を行うといった、音楽・朗読・工作を融合した講座を様々な境遇の子どもたちに向けて開設する。	100,000
20	荖崎地区における地域創生の人材育成並びに教育連携とSDGs	くさざき地域創生会	7月～12月	荖崎地区の学校、 公共施設ほか	荖崎地区の公共施設等で、荖崎地区の小中高校生を中心とした市民を対象に、地域創生の人材育成を行うため、学校、地元企業、地元団体が協力し、小・中・高・大連携事業の創出を行う。	50,000
21	まちライブラリー@rooms つくば 第一回植本祭	rooms	6月上旬	市内シェアスペース	第三の居場所の確立のために、市民が本棚に読んだことのある本を置く「植本」を行い、図書館とは違う蔵書の本棚を作成する祭りを実施し、みんなで作る本棚「まちライブラリー」を設置し世代を超えた本を介した交流を生み出す。	150,000
22	夢キャンプ【出会い・つながり・感謝】	ジミーfarm合同会社	11月	市内小学校	市内の子ども、高齢者、障害を持った方々を対象に、3世代交流事業を実施することで、世代間のつながりを深め、地域の活性化を図る。自然体験活動を通じて子供たちへ「豊かな体験と素敵な出会い」の提供を行う。	200,000